

校庭のケヤキが紅葉した葉を落とし始め、ボールを追いかける子ども達の影も長く伸びてきました。酷暑の夏を乗り切り、青々とした葉を茂らせていた校庭のケヤキも、厳しい冬越しの準備を始めているようです。

神石小では、11月初旬の1週間を「学校へ行こう週間」として、のべ18名の地域・保護者の方々がご来校してくださいました。毎年この期間には、授業開始前の朝の活動から午前中、児童の普段の活動をご覧いただくことができます。中には、大休憩の運動タイムに児童と一緒に運動場を走られたり、サッカーをしたりして過ごされる保護者の方もおられて、子ども達もとても楽しそうで、和やかな風景でした。もちろん、教室でも授業の様子を観ていただき、児童にとっても学校職員にとっても、励みになっているところです。ご多用の中、ご来校いただき本当にありがとうございました。

今日も廊下を通して、学習発表会のセリフ練習や合唱の元気な声が聞えてきます。いよいよ今週末の学習発表会に向け、練習にも熱が入ってきました。18日（日）には、たくさんの地域、保護者、ご家族の皆様のご来校をお待ちしております。



校長 爲平 祐嗣